

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	九州財務局長
【提出日】	平成25年7月12日
【四半期会計期間】	第89期第2四半期（自平成25年3月1日至平成25年5月31日）
【会社名】	サンケイ化学株式会社
【英訳名】	SANKEI CHEMICAL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 福谷 明
【本店の所在の場所】	鹿児島市南栄2丁目9番地
【電話番号】	鹿児島（099）268-7588（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役総務本部長 福谷 理
【最寄りの連絡場所】	東京都台東区上野7丁目6番11号（第一下谷ビル）
【電話番号】	東京（03）3845-7951（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役業務本部長兼業務部長 東京事業所長 西元 孝範
【縦覧に供する場所】	サンケイ化学(株) 東京本社 （東京都台東区上野7丁目6番11号（第一下谷ビル）） 証券会員制法人 福岡証券取引所 （福岡市中央区天神2丁目14番2号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第88期 第2四半期連結 累計期間	第89期 第2四半期連結 累計期間	第88期
会計期間	自平成23年 12月1日 至平成24年 5月31日	自平成24年 12月1日 至平成25年 5月31日	自平成23年 12月1日 至平成24年 11月30日
売上高(千円)	3,575,331	3,486,914	6,484,407
経常利益(千円)	291,006	272,413	162,353
四半期(当期)純利益(千円)	155,350	166,006	68,139
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	147,592	230,370	78,730
純資産額(千円)	2,109,669	2,290,863	2,081,877
総資産額(千円)	6,733,114	6,949,852	6,241,971
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	15.88	16.28	6.82
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	30.60	32.20	32.52
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	247,512	235,026	174,781
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	37,712	29,095	98,605
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	415,508	97,065	336,810
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	1,049,726	1,165,371	1,332,428

回次	第88期 第2四半期連結 会計期間	第89期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 3月1日 至平成24年 5月31日	自平成25年 3月1日 至平成25年 5月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	11.60	8.93

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による経済政策への期待感や日本銀行の「異次元金融緩和策」の実施により景況感が改善され、全般的に緩やかな回復基調で推移しました。

国内の農業に関しましては、新政権がTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加を表明するなど新たな展開もみられますが、農業就業者の高齢化や後継者不足などの構造的な問題で、依然として厳しい状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは従来からの地域密着を基本に、当社独自剤の水稲用殺虫剤「スクミノン」、食品由来物質による「サンクリスタル乳剤」「ハツパ乳剤」並びに「ピオネクト」などの積極的な拡販に努めるとともに、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業並びに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力し、受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は34億86百万円（前年同期比88百万円、2.5%減）となりました。損益面では、営業利益は1億93百万円（前年同期比14百万円、6.9%減）、経常利益は2億72百万円（前年同期比18百万円、6.4%減）となり、四半期純利益は1億66百万円（前年同期比10百万円、6.9%増）となりました。

(2) セグメント別の状況

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が減少し売上高は19億23百万円（前年同期比48百万円、2.4%減）、殺菌剤は園芸用が減少し売上高は4億81百万円（前年同期比19百万円、3.9%減）、殺虫殺菌剤は水稲用が減少し売上高は2億23百万円（前年同期比46百万円、17.3%減）、除草剤は園芸用が増加し売上高は3億30百万円（前年同期比24百万円、8.1%増）、その他は誘引剤等が減少し売上高は2億74百万円（前年同期比4百万円、1.7%減）、農業外その他は防除作業が増加し売上高は2億54百万円（前年同期比5百万円、2.3%増）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億67百万円減少し11億65百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億35百万円の減少（前年同期は2億47百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2億72百万円、仕入債務の増加4億23百万円等の資金増加を、売上債権の増加7億16百万円、たな卸資産の増加1億31百万円等の資金減少が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、29百万円の減少（前年同期は37百万円の減少）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得30百万円等の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、97百万円の増加（前年同期は4億15百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金の純増加額1億円、長期借入金による2億円等の資金増加が、長期借入金の返済1億70百万円、配当金の支払20百万円等の資金減少を上回ったことによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は1億2百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,000,000
計	40,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年5月31日)	提出日現在発行数 (株) (平成25年7月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	10,197,000	10,197,000	福岡証券取引所	権利内容に何ら限定のない 当社における標準となる株 式であり、単元株式数は 1,000株であります。
計	10,197,000	10,197,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年3月1日～ 平成25年5月31日		10,197,000		664,500		295,451

(6) 【大株主の状況】

平成25年5月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
サンケイ化学取引先持株会	鹿児島市南栄2丁目9番地	1,375	13.48
住友化学株式会社	東京都中央区新川2丁目27-1	1,172	11.49
公益財団法人サンケイ科学振興財団	鹿児島市南栄2丁目9番地	1,168	11.45
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲1丁目2-1	446	4.37
株式会社鹿児島銀行	鹿児島市金生町6番6号	440	4.31
クマイ化学工業(株)	東京都台東区池之端1丁目4-26	413	4.05
下津 春美	鹿児島県鹿児島市	259	2.53
坪水 新平	千葉県八千代市	200	1.96
福谷 明	鹿児島県鹿児島市	178	1.74
農林中央金庫	東京都千代田区有楽町1丁目13-2	171	1.67
計	-	5,822	57.10

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 5,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,070,000	10,070	-
単元未満株式	普通株式 122,000	-	-
発行済株式総数	10,197,000	-	-
総株主の議決権	-	10,070	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が2,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

【自己株式等】

平成25年5月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 (%)
サンケイ化学(株)	鹿児島市南栄2丁目9番地	5,000	-	5,000	0.05
計	-	5,000	-	5,000	0.05

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年3月1日から平成25年5月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年12月1日から平成25年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人かごしま会計プロフェッションによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,332,428	1,165,371
受取手形及び売掛金	1,508,585	2,044,492
信託受益権	653,187	833,964
商品及び製品	794,016	898,582
仕掛品	47,049	48,214
原材料及び貯蔵品	253,446	279,365
繰延税金資産	49,609	70,283
その他	72,664	25,443
貸倒引当金	1,393	1,087
流動資産合計	4,709,592	5,364,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	255,655	245,878
機械装置及び運搬具(純額)	110,316	99,112
土地	304,891	304,891
リース資産(純額)	53,048	52,550
その他(純額)	29,131	30,819
有形固定資産合計	753,044	733,251
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	30,600	-
ソフトウェア	2,945	31,612
その他	2,775	2,760
無形固定資産合計	36,320	34,372
投資その他の資産		
投資有価証券	543,801	645,196
繰延税金資産	114,447	85,126
その他	99,234	101,745
貸倒引当金	14,470	14,470
投資その他の資産合計	743,013	817,598
固定資産合計	1,532,378	1,585,222
資産合計	6,241,971	6,949,852

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,276,532	1,687,820
短期借入金	670,000	770,000
1年内返済予定の長期借入金	307,136	347,096
リース債務	19,139	19,951
未払法人税等	43,056	133,666
賞与引当金	13,008	85,056
販売促進引当金	91,748	58,583
未払賞与	83,416	-
その他	272,595	179,677
流動負債合計	2,776,632	3,281,851
固定負債		
長期借入金	721,406	711,228
リース債務	36,619	35,233
退職給付引当金	359,633	374,110
役員退職慰労引当金	67,330	54,837
長期預り保証金	198,472	201,328
その他	-	400
固定負債合計	1,383,461	1,377,136
負債合計	4,160,093	4,658,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,620	296,620
利益剰余金	1,027,937	1,173,556
自己株式	329	531
株主資本合計	1,988,729	2,134,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,094	103,993
その他の包括利益累計額合計	41,094	103,993
少数株主持分	52,053	52,723
純資産合計	2,081,877	2,290,863
負債純資産合計	6,241,971	6,949,852

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年12月 1 日 至 平成24年 5 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年12月 1 日 至 平成25年 5 月31日)
売上高	3,575,331	3,486,914
売上原価	2,591,909	2,545,648
売上総利益	983,422	941,266
販売費及び一般管理費	775,123	747,402
営業利益	208,298	193,863
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,908	4,905
持分法による投資利益	15,770	5,324
保険解約返戻金	55,923	65,354
その他	21,294	16,279
営業外収益合計	95,896	91,864
営業外費用		
支払利息	12,288	12,820
その他	900	494
営業外費用合計	13,188	13,314
経常利益	291,006	272,413
特別損失		
固定資産除却損	221	100
ゴルフ会員権評価損	250	-
リース解約損	306	-
特別損失合計	778	100
税金等調整前四半期純利益	290,228	272,313
法人税、住民税及び事業税	149,010	130,348
法人税等調整額	12,189	25,351
法人税等合計	136,821	104,997
少数株主損益調整前四半期純利益	153,407	167,315
少数株主利益又は少数株主損失 ()	1,943	1,309
四半期純利益	155,350	166,006

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	153,407	167,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,793	61,872
持分法適用会社に対する持分相当額	978	1,182
その他の包括利益合計	5,814	63,054
四半期包括利益	147,592	230,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,484	228,904
少数株主に係る四半期包括利益	1,892	1,465

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	290,228	272,313
減価償却費	57,967	50,414
退職給付引当金の増減額(は減少)	25,634	14,476
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,099	12,492
賞与引当金の増減額(は減少)	69,466	72,048
貸倒引当金の増減額(は減少)	20	305
その他の引当金の増減額(は減少)	33,583	33,165
受取利息及び受取配当金	2,910	4,792
支払利息	12,288	12,820
持分法による投資損益(は益)	15,770	5,324
売上債権の増減額(は増加)	852,463	716,684
たな卸資産の増減額(は増加)	93,408	131,650
仕入債務の増減額(は減少)	409,801	423,715
その他	82,383	129,300
小計	211,012	187,926
利息及び配当金の受取額	5,201	5,938
利息の支払額	12,197	12,635
法人税等の還付額	1,975	549
法人税等の支払額	31,479	40,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	247,512	235,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	38,820	30,495
投資有価証券の取得による支出	1,152	1,163
貸付金の回収による収入	732	2,862
その他	1,528	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	37,712	29,095
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	170,000	100,000
長期借入れによる収入	400,000	200,000
長期借入金の返済による支出	124,690	170,218
ファイナンス・リース債務の返済による支出	7,927	11,181
自己株式の取得による支出	198	201
配当金の支払額	19,570	20,387
少数株主への配当金の支払額	965	945
その他	1,140	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	415,508	97,065
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	130,283	167,056
現金及び現金同等物の期首残高	919,442	1,332,428
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,049,726	1,165,371

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
従業員給料及び手当	167,579千円	166,281千円
賞与引当金繰入額	45,357	47,679
退職給付費用	20,343	19,398
役員退職慰労引当金繰入額	3,849	3,474
販売促進引当金繰入額	58,477	57,051
研究開発費	109,948	102,557
減価償却費	12,052	12,711

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
現金及び預金	1,049,726千円	1,165,371千円
預入期間が3か月を超える定期預金	-	-
現金及び現金同等物	1,049,726	1,165,371

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年2月23日 定時株主総会	普通株式	19,570	2.00	平成23年11月30日	平成24年2月24日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年2月26日 定時株主総会	普通株式	20,387	2.00	平成24年11月30日	平成25年2月27日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	15円88銭	16円28銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	155,350	166,006
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	155,350	166,006
普通株式の期中平均株式数(株)	9,784,224	10,192,717

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年7月9日

サンケイ化学株式会社
取締役会 御中

監査法人 かごしま会計プロフェッション

指定社員
業務執行社員 公認会計士 田畑 恒春 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 本田 親文 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサンケイ化学株式会社の平成24年12月1日から平成25年11月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年3月1日から平成25年5月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年12月1日から平成25年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サンケイ化学株式会社及び連結子会社の平成25年5月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLのデータ自体は含まれていません。